

離岸流に注意しましょう!

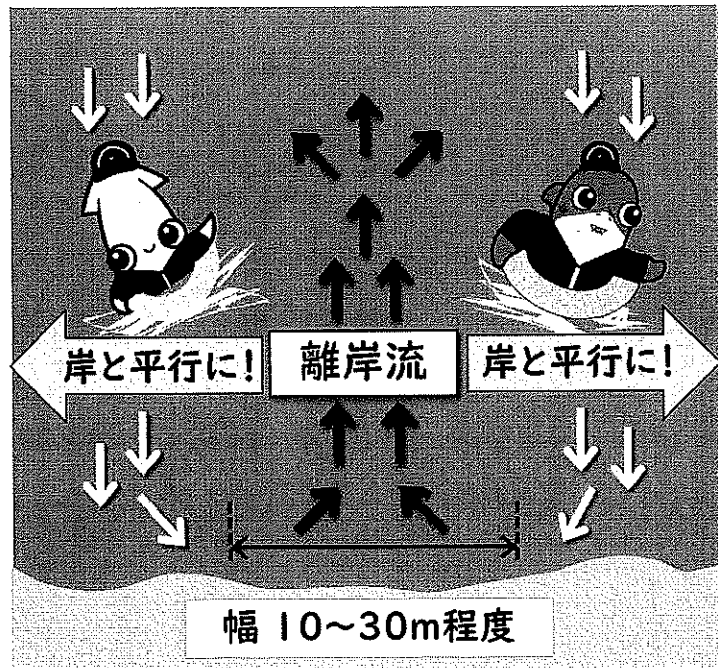
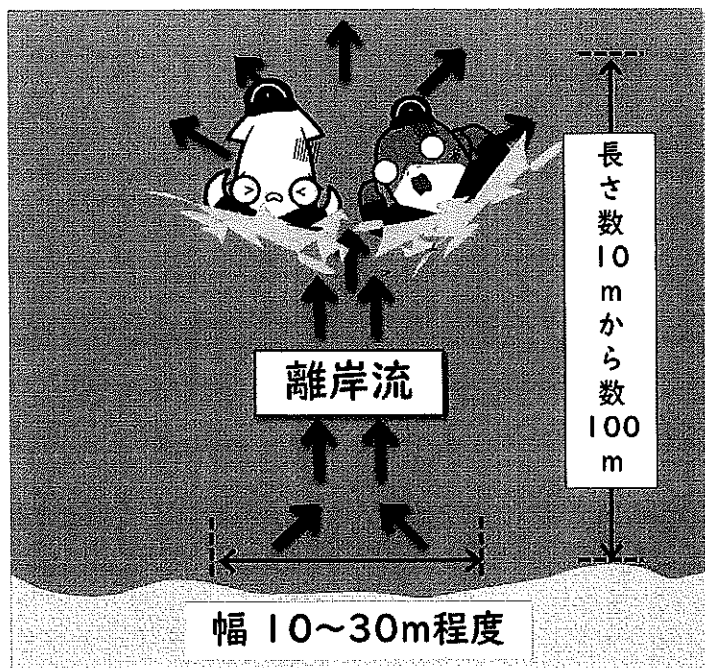
○海水浴場や海岸付近では、岸から沖に向かう流れが発生することがあり、これを「離岸流」と呼んでいます。「離岸流」に遭うと水際で泳いでいる人があっという間に流されてしまうことがあり、大変危険です。実際に離岸流による死亡事故も発生しています。

-----離岸流による事故事例(死亡事故)-----

事故者(中学生)は友人3名と4名で海水浴場の腰がつかない深さで遊泳していたが、離岸流により事故者と友人1名が次第に流されていった。友人は砂浜に打ち上げられたが、事故者は帰還できず、翌日他の海水浴場に打ち上げられているのを発見された。発見時にはすでに心肺停止であった。

★離岸流に遭った時には...

1. まずは、落ち着く(あわてない)
2. 岸に向かって泳がない
3. 海岸と平行に泳いで脱出する
4. 脱出したら海岸に向かって泳ぐ



「離岸流」の速さは毎秒2mに達する場合(オリンピックの水泳自由形金メダリストが泳ぐ速さ!)もあり、海岸であればどこでも発生する可能性があります!